



全国社会福祉大会で表彰を受ける杉本氏㊦



受賞の報告をする杉本氏㊦と畑中稔朗村長㊦

杉本輝喜民生委員児童委員 杉本 輝喜氏に厚生労働大臣表彰

11月15日、東京都浅草公会堂で開催された令和5年度全国社会福祉大会において、杉本輝喜民生委員児童委員（石持）が、厚生労働大臣表彰を受賞いたしました。

今回の式典においては、全国約300人の民生委員児童委員を代表し、壇上にて表彰状を受領するという栄誉もいただきました。

平成13年から民生委員児童委員を務め、長年にわたり地域福祉の推進に尽力した功績が認められたものです。

これからも地域の福祉向上のためご尽力下さい。



助成事業で整備した除雪機の試運転（桑原部落会）

令和5年度コミュニティ助成事業で整備しました！

（一財）自治総合センターでは、宝くじの社会貢献事業として、宝くじの受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を行っています。

今年度は以下3団体が、地域活動の発展を図り、本助成事業を活用して備品を整備しました。

- 小田野沢部落会 「除雪機等整備」
- 桑原部落会 「除雪機等整備」
- 入口部落会 「獅子舞衣装整備」

援護事業功労者の厚生労働大臣表彰 受賞報告

相内正幸氏（老部）、佐藤榮子氏（稲崎平）が令和5年度援護事業功労者の厚生労働大臣表彰を受賞されました。

相内氏は12月27日に役場庁舎で畑中稔朗村長に対し、受賞を報告しました。

おふたりは東通村遺族会会長を歴任され、遺族会の運営・活動に尽力されました。また、青森県遺族連合会理事（相内氏）、青森県遺族連合会女性部部長（佐藤氏）も務められ、県遺族連合会の事業にも積極的に参加し貢献されました。今回、多年にわたり援護事業に貢献された功績が認められ受賞となりました。



受賞を報告した相内氏㊦と畑中村長㊦